

☆かわちながの

市議会だより

No.265

令和6年9月発行

発行／大阪府河内長野市議会
編集／広報委員会



「うつろいを偲ぶ」(観心寺) 令和5年度観光写真コンクール入賞作品

【広報委員会】委員長／三島克則 副委員長／奥村 亮 委員／吉竹英行・丹羽 実

市議会HP



河内長野市特別会計条例を改正

令和6年6月第2回定例会が6月3日から6月27日までの25日間開かれました。

議員からは、若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書などの決議案2件が提出され、全会一致で可決されました。

市長からは、河内長野市市税条例の改正などの専決処分報告2件、令和5年度河内長野市一般会計繰越明許費

繰越計算書などの報告2件、公益財団法人河内長野市勤労者福祉サービスセンターなどの令和6年度事業計画並びに予算の報告6件、人権擁護委員の推薦などの人事案2件、河内長野市特別会計条例の改正などの条例案2件、令和6年度河内長野市一般会計補正予算などの予算案3件、その他3件の合計20件が提出されました。これらは、いずれも可決(承認・了承・同意・適任と)されました。(議案等の概要は2～3頁に掲載)

堀川 和彦議員が新議長、奥井 良一議員が新副議長に

浦山 宣之議長の議長辞職及び奥村 亮副議長の副議長辞職に伴い、議長及び副議長の選挙を行いました。

また、各委員会では新委員の選任、正副委員長との互選が行われました。

(新役員等の議会構成は次号(令和6年12月発行号)に掲載予定)

議長・副議長就任挨拶



議長

ほりかわ かずひろ
堀川 和彦

副議長

おくい りょういち
奥井 良一

市民の皆様には、市議会活動並びに市政全般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび私たちは6月の市議会定例会におきまして、議員各位のご推挙により議長・副議長に就任いたしました。その使命と責任の大きさに身の引き締まる思いでございます。

河内長野市は今年、市制施行70周年を迎えました。昭和29年に人口31,052人でスタートして以来70年の道のりは、決して平坦なものばかりではありませんでしたが、本市のこれまでの発展は、先人の方々の多大なるご尽力の賜物であることは言うまでもなく、心より感謝申し上げます。

現在の河内長野市は、人口減少や少子高齢化、地域経済の活性化など多くの課題を抱えておりますが、市議会といたしましては、市制施行70周年の本年を新たなスタートの年として、これらの課題に果敢に立ち向かい、本市がこれからも末永く安全・安心に暮らせるまちであり続けますよう、誠心誠意努めてまいります所存でございます。

今後とも、市民の皆様の一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

議案等の概要

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
報告第2号	専決処分報告について(令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第10号))	承認	(令和6年3月29日専決処分) 令和5年度において事業完了が困難である消防署北出張所地積更正登記等業務について、繰越明許費の設定を行ったもの。
報告第3号	専決処分報告について(河内長野市市税条例の改正)	承認	(令和6年3月31日専決処分) 地方税法等の改正に伴い、本条例の改正を行ったもの。主な内容として、令和6年度分の個人住民税所得割の額から納税者及び配偶者を含めた扶養家族1人につき10,000円の減税を行う定額減税の規定の整備等。
報告第4号	令和5年度河内長野市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	了承	住民情報システム改修事業ほか23事業に係る繰越明許費について、繰越計算書を調製した。
報告第5号	令和5年度河内長野市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	了承	公共浄化槽事業における予算繰越について、予算繰越計算書をもって、その使用計画の報告を受けた。
報告第6号	令和6年度公益財団法人河内長野市勤労者福祉サービスセンターの事業計画並びに予算の報告について	了承	主な事業として、生活安定事業として、一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターと連携し、会員の冠婚葬祭時に係る各種給付金の支給を行う慶弔給付事業を実施する等。予算は2,005万6,000円。
報告第7号	令和6年度公益財団法人河内長野市文化振興財団の事業計画並びに予算の報告について	了承	主な事業として、文化会館の指定管理者として、同館の円滑な管理運営を図り、これまで取り組んできた文化振興事業を展開していくとともに、収益事業の実施を計画する。予算は収入として3億2,836万5,000円。支出として3億2,855万4,000円。

議案等番 号	件 名	議決結果	議案等の概要
報 告第8号	令和6年度公益財団法人河内長野市公園緑化協会の事業計画並びに予算の報告について	了承	主な事業として、寺ヶ池公園を除く都市公園等の指定管理者として、緑化推進総合事業、地域緑化促進事業及び公園等利用促進事業等の実施を計画。予算は2億5,575万3,000円。
報 告第9号	令和6年度三日市都市開発株式会社の事業計画並びに予算の報告について	了承	安全で快適なビル管理業務や商業床の賃貸業務、駐車場及び駐輪場運営管理業務等の事業を引き続き行い、再開発ビルの繁栄維持に努めるとともに、経営の安定と効率化をより一層図る。予算は収益が2億2,166万5,000円、費用が2億2,106万1,000円。
報 告第10号	令和6年度河内長野都市開発株式会社の事業計画並びに予算の報告について	了承	商業床の賃貸業務、駐車場及び駐輪場運営管理業務等の事業を行い、再開発ビルの繁栄維持に努めるとともに、経営の安定と効率化をより一層図る。予算は収益が2億2,059万5,000円、費用が2億1,929万9,000円。
報 告第11号	令和6年度三日市町駅整備株式会社の事業計画並びに予算の報告について	了承	三日市町駅における鉄道施設の貸付業務を行う。予算は収益が1,668万3,000円、費用が1,666万1,000円。
諮 問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任と認める	安竹まさ氏、近藤啓子氏を推薦。
議 案第43号	河内長野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の改正について	可決	生活保護法の改正により、生活保護世帯の子どもが就職して自立する場合の一時金が追加されたことを受け、同一時金を本条例で規定する個人番号の利用範囲に追加する。
議 案第44号	河内長野市特別会計条例の改正について	可決	赤峰市民広場の産業用地化事業の経理管理を独立して行うため、新たに「産業用地整備事業特別会計」を設置する。
議 案第45号	南花台地区施設一体型小中一貫教育推進校(第Ⅱ期)整備工事請負契約の締結について	可決	令和6年4月に施設統合した南花台小学校及び南花台中学校において、令和5年度に実施した第1期整備工事に引き続き、未整備部分の工事について条件付き一般競争入札により、株式会社永商興産と4億3,198万9,800円で契約。
議 案第46号	令和6年度河内長野市産業用地整備事業特別会計予算	可決	旧赤峰市民広場施設撤去工事について、期間と限度額を定める債務負担行為を計上する。
議 案第47号	令和6年度河内長野市一般会計補正予算(第1号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ3億4,723万3,000円の追加で予算総額は420億7,523万3,000円となる。歳出の主なものとして、新型コロナウイルスワクチン定期接種開始に伴う費用を計上等。
議 案第48号	旧赤峰市民広場施設撤去工事請負契約の締結について	可決	赤峰市民広場の産業用地化に伴う既存施設の撤去を行う工事について、随意契約によりホフシン建設株式会社と2億4,200万円で締結。
議 案第49号	財産取得について	可決	市内公立小中学校の校内照明の老朽化に伴う設備改善と長寿命化を図るため、省エネルギー効果の高いLED電灯を購入する。令和6年5月22日に指名競争入札を執行し、株式会社アイネックが1億1,660万円で落札。
議 案第50号	令和6年度河内長野市一般会計補正予算(第2号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ8,000万円の追加で予算総額は421億5,523万3,000円となる。歳出の主なものとして、日東町・大師町地区への自動運転エリア拡大のための電磁誘導線の整備及び車両運行の遠隔監視システムの導入に要する費用を計上等。
決議案第3号	若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書	可決	
決議案第4号	聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書	可決	
許 可第1号	議長辞職の許可について	許可	浦山宣之議長の議長辞職を許可。
選 挙第1号	議長選挙について	当選	堀川和彦議員が議長に当選。
許 可第2号	副議長辞職の許可について	許可	奥村亮副議長の副議長辞職を許可。
選 挙第2号	副議長選挙について	当選	奥井良一議員が副議長に当選。
議 案第51号	河内長野市監査委員の選任について	同意	議会選出の監査委員に桂聖議員を選任。
選 挙第3号	南河内環境事業組合議会議員の選挙について	当選	桂聖議員が当選。

議案等に対する各議員の態度 (全会一致でない議案等の賛否)

○：賛成 ●：反対

議案等 番 号	件 名	議決 結果	自民党・市民クラブ・ 無所属議員の会					公明党			大阪維 新の会		日本共産党			会派に所属 しない		
			奥村 亮	道端俊彦	堀川和彦	峯満寿人	桂 聖	奥井良一	浦山宣之	三島克則	大原 一郎	西田善延	吉竹英行	駒場中次介	宮本 哲	丹羽 実	工藤敬子	若林 靖
議 案 第 45 号	南花台地区施設一体型小中一貫教育推進校(第Ⅱ期)整備工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○

一般質問

6月13日と14日の2日間、15人の議員による一般質問を行いました。

本紙に掲載しているのは、質問及び答弁の要点を広報委員会がまとめたものです。全文は8月下旬に発行している会議録をご覧ください。

会議録は市役所1階の情報コーナーや図書館等でご覧になれます。

また、市のホームページにも掲載しています。



会議録

個人質問

駄場中 大介(日本共産党)	4頁
土井 昭	4頁
西田 善延(大阪維新の会)	5頁
三島 克則(公明党)	5頁
奥井 良一(公明党)	5頁
工藤 敬子	6頁
峯 満寿人(自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	6頁
宮本 哲(日本共産党)	6頁
道端 俊彦(自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	7頁
丹羽 実(日本共産党)	7頁
桂 聖(自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	7頁
若林 靖	8頁
堀川 和彦(自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	8頁
大原 一郎(公明党)	8頁
吉竹 英行(大阪維新の会)	9頁

個人質問



日本共産党 駄場中 大介

学校給食の無償化を



くらしに寄り添った市政を。

問 南花台に続き小規模校で中学校全校給食の先行実施を。

答 配膳室の整備やコンテナ・食缶の新調など財政的に新たな負担が生じるため慎重に検討する。

問 給食費の段階的無償化を。近隣では3分の2の自治体何らかの方法で無償化に向かっている。物価高騰に関する補助金を入れているが、これをもっと増やせば無償化を目指せると思う。これまでの実績は。

答 令和6年度は物価高騰対策で約3,000万円を一般財源で補助している。

問 アレルギー対策は代替食を視野に。

答 まず新給食センターで除去食を提供する予定。

問 ごみ収集のさらなる改善を。ステーションと自治会の班は別であり課題が多いことから、推進相談窓口を創設しては。

答 ご指摘の課題はある。申し出のあった地区のお話を丁寧にお伺いし、真摯に対応させていただく。

問 燃えるごみ以外も収集改善を。

答 粗大ごみについても、ルート外収集や

ステーションの分割・増設に対応する。

赤峰産業用地化は市民の声をしっかり聞いて。

問 本社が市外にある企業には本社を市内へ移転していただく働きかけを。

答 1社は様々な協議の中で移転の意向を持っていると認識している。

問 今回の募集に漏れた企業をフォローアップし、高向・上原や小山田西の発展につなげるべき。

答 様々な産業用地の立地・拡充等に努めていきたい。



ごみ収集のさらなる改善を

個人質問



どい あきら 土井 昭

オールドニュータウンの再生を



オールドニュータウンの再生について。

問 南花台、日東町・大師町、下里地区で移動手段として運行中のクルクルの現状と今後の横展開について問う。

答 地域の実情に合わせて横展開を検討していく。

問 一人暮らしの高齢者が集まり、食事を共にするシニア食堂が全国で広がっている。本市では高齢者の単身世帯も増える中、シニア食堂の今後の展開について問う。

答 本市では、地域で活動している様々な

団体等が地域食堂をはじめとした地域の居場所づくりを進めている。今後も、地域食堂をはじめとした様々な地域活動を支援し、子どもから高齢者まで誰もが交流できる居場所づくりを進めていく。

河内長野駅前活性化について。

問 駅前の商業施設「ノバティながの」の空き床が目立つが、利用者へのアンケートなどを参考に店舗の誘致を考えてはどうか。

答 利用者や地域の声を河内長野都市開発株式会社の店舗誘致活動に反映させ、本市の中心市街地における中核施設とし

てより魅力的な施設となるよう、同社と連携して取り組んでいく。

問 ノバティながの北館管理組合を中心に、屋上や商店街を利用した各種イベントが行われているが、積極的な規制緩和と各種団体との連携を推進し、駅前の活性化を進めよ。

答 今後も引き続き、民間団体や地域との密接な連携を図り、ニーズに応じた規制緩和を検討するなど、官民連携による河内長野駅前周辺地区の活性化を目指していく。



高齢者の移動手段の確保を

個人質問



にしだ よしのぶ
大阪維新の会 西田 善延

子どもたちの声を大切に



府が進める「2025年日本国際博覧会児童・生徒招待事業」の活用について。

問 参加意向調査に関し、参加しないという選択肢が示されていないと一部報道であったが、本市の状況は。

答 本市の小中学校は全て参加で回答しており、特にこの問題について困った等の問合せはなかった。

問 大人の意見で万博について悪い先入観を与えることで、子どもたちの万博での学びの機会を失わせてはいけないと思うが、それについてどのように考えているか。

答 教育委員会としては、今回の万博は教育的にも大変意義があると考えている。また、学校行事はすべてそうであるが、子どもたちにとって忘れることのできない、とてもいい思い出や体験の場になるようにしっかり進めていきたい。

(仮称)南花台中央公園について。

問 入札不調による今後の考えられる影響について。

答 整備内容の見直しと工事施工スケジュールの変更が挙げられる。令和8年7月の施設オープンを目指して進めて

いきたい。

問 施工変更の仕様について、大体いつ頃分かるのか。

答 8月ぐらいには明確に示せるのではないかと考えている。

問 にぎわい施設の賃料を公園のランニングコスト(維持管理費用)に充てるといふことであったが、その点についてはどうか。

答 民間投資も呼び込みながら整備できる方向で検討を進め、歳入の活用によって管理面の費用を捻出していきたい。



子どもたちの思い出は一生の宝物や

個人質問



みしま かつのり
公明党 三島 克則

寄り添える優しい市役所に



心身ともに健康であるために。

問 特定健診とがん検診の受診率向上と診断の結果で何がわかるかを知ることが重要である。展開は。

答 受診勧奨の取組を継続し、ナッジ理論(※1)を取り入れるなど工夫を重ね、がん検診・特定健診の受診率向上に取り組んでいく。

問 子宮頸がん予防のためのHPVワクチンのキャッチアップ接種個別通知と男性への独自助成は。

答 より効果的な周知のため、市内の高校

や看護専門学校に協力いただき、チラシ配布やポスター掲示等を実施し、積極的な接種勧奨を実施している。男性へのHPVワクチンの定期接種化及び費用助成についても、府を通じて要望していきたい。

問 がんの治療以外で医療用ウィッグを使用する全ての方へ医療用ウィッグ購入費助成事業を拡充すべきと考えるが見解は。

答 他市町村の状況や市民のニーズなどの情報収集に努め、必要性を含めて研究していく。

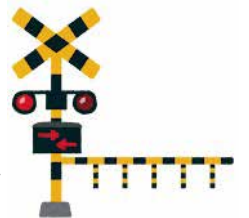
交通に関して。

問 令和6年度に展開されるモックルバス試行運転について。

答 今後の市内路線バス再構築の準備として、現状の市内の移動需要を把握するために、モックルコミュニティバスの実証運行を下半期に約2か月間実施する予定である。ルートについては、三日市町駅から南花台、くろまろの郷、上原地区の商業エリアを通り、図書館、市役所を回って河内長野駅までとし、往復で1日8便運行する形で現在調整している。

問 視覚障がい者が安全に踏切道を横断できるエスコートゾーンの整備は。

エスコートゾーンの整備を



個人質問



おくい りょういち
公明党 奥井 良一

子どもたちの健康と安全を守る市政を



不登校児童・生徒と保護者に対する支援について。

問 不登校の子どもたちは健康診断を受けられているのか。

答 令和5年度で246名の不登校の子どもうち、受診したのが124名、受診できなかったのが122名となっている。

問 122人が受診できていないのは問題ではないか。受診できていない子どもたちに受診してもらうために、今後どのような支援をしていくのか。

答 他市で様々な取組がされているので、

それを参考に研究していきたい。

問 本市のホームページに、不登校に関する情報が簡単に見られる専用ページをつくってはどうか。

答 改善や工夫ができると考えるので、早急に対応していきたい。

寺ヶ池公園のリニューアルについて。

問 寺ヶ池公園リニューアル計画策定業務はどのように行われるのか。

答 子どもや若者、子育て世代なども含む様々な世代のニーズを把握できるようウェブアンケートなどの実施を検討し、

その結果を案に盛り込んでいきたい。

問 赤峰市民広場の代替地として寺ヶ池公園はどういった公園に変わるのか。

答 赤峰市民広場が担ってきた公園機能の代替地としても期待されていることは認識しており、様々なニーズを反映し、多くの方々が訪れる魅力ある公園へと変化できるよう取り組んでいく。

通学路の安全について。子どもたちが飛び出しそうな危険な場所に、路面標示で注意喚起を行ってはどうか。



ストップマークの路面標示で飛び出し事故をなくそう



公共施設の利便性向上について。

問 キックス地下2階駐車場には精算機がなく、車椅子の方等に不便をかけることになる。地下1階に車椅子用駐車区画を増やして対応するのはどうか。

答 少ない地下1階の駐車台数が減ってしまうのは悩ましい。アプリの啓発等を検討していきたい。

問 ラブリーホールの楽屋やレッスンルーム等の電波状況について。

答 地下等の場所で電波状況が悪く、携帯電話等がつながりにくい状態である。

利用状況や費用対効果を勘案しながら、必要性について検討していきたい。

地域猫活動の現状について。

問 現在、市の協力を得て地域猫活動をしている4地域のTNR（※2）の実績は。

答 不妊手術チケットの交付実績は、令和5年度で73頭相当分の146枚。令和6年度は現在22枚を交付。

問 大きな問題やトラブルはあったか。

答 大きなトラブルはなかったと認識している。

問 どうぶつ基金のさくらねこチケット

は、リターンできず保護猫になる予定の猫には使えない。捕獲したときに手術ができないほど弱っている猫や、生まれたての子猫、不自然なけがや虐待の跡が見られる猫は保護猫になる。保護猫活動をされている方にも何か支援を考えてもらえないか。

答 地域猫支援に関連して保護猫に関する課題があると認識している。保護猫に関しては、地域美化より動物愛護に近い取組と考えており、動物愛護を所管していない他の市町村の動向をしっかりと注視していきたい。



保護猫活動にも支援を!!



島田市政2期8年を顧みて。

問 任期中の市税収入、歳出面における変化は。

答 市長就任時の平成28年度決算と令和6年度予算ベースとでは約8.8億円の市税減収。歳出は高齢化等の影響で約23億円増加。累積では歳入約24億円減収、一般財源歳出は約35億円増加。

問 現在取組中のまちづくり事業の今後について。

答 高向・上原地区は令和9年頃の事業完了、小山田西地区は令和7年3月の市街

化区域編入及び令和7年6月頃の土地区画整理組合の設立、赤峰市民広場は令和8年7月の企業への引渡しに向け取組中。年少人口の転入超過など明るい兆しがあり、新たな魅力を創出し、定住人口増加につながるまちへの転換を図っていく。

問 1期目の所信表明での「改革」の達成度は。

答 包括予算制度の導入などで、財政調整基金を取り崩さない予算編成を行い、あわせて窓口業務等アウトソーシングやDXなど行財政改革を進めたことで、全国自治体行政サービス改革度ランキング2年連続1位の評価を得た。

「消滅可能性自治体（※3）」の指摘を受けて。

問 10年前にも同様の指摘をされたが、当時の影響と対応は。また、今後の対応は。

答 人口減少と少子高齢化の先進都市という認識で、他自治体に先駆けて課題解決につながるモデル構築や、産業用地創出などを推進してきた事で、10年前に比べ改善の方向と示された。今後は、魅力ある将来像を明確にし、消滅可能性都市からの脱却とイメージの払拭に努める。



魅力あるまちづくりで消滅可能性自治体からの脱却を



教育環境の整備と万博への児童生徒招待について。

問 放課後児童会支援員が不足している。早急に対応を。

答 支援員が不足しているクラスには補助員を増員して運営している。

問 支援員用の休憩室やトイレの整備を。

答 休憩室については、一部、学校の協力により空き教室などを借りている状況であり、引き続き確保に努めたい。トイレについても、庁内で連携しながら対応していきたい。

問 エピペンを預かれるように環境整備

を進めよ。

答 それぞれの児童会で個別に対応していきたい。

問 不安材料満載の万博招待事業について。電車、バスそれぞれの会場までの予想時間は。

答 長野小学校を例にすると、バス、電車ともに1時間50分程度となる。

問 教職員の不安の声を把握しているか。具体的な不安の中身は何か。

答 バスの割当てやトイレ、昼食の場所等に不安があるとの意見が出ていることを把握している。

問 市は子どもたちの安全を最優先に判

断すべきと発信せよ。

答 校長会とも連携を取りながら、安全確保を行った上で実施に努めたい。

市民の命と財産をまもる地震対策の強化を。

問 耐震診断や改修補助制度の利用促進を。

答 パネル展や地域の防災訓練でのブース展示など、あらゆる機会を捉え、耐震化の促進に取り組んでいく。

問 家具転倒防止器具を広げるための補助制度を。

答 様々な地震対策の取組と併せて、他市事例等の調査・研究を進めていく。



不安材料満載の万博

個人質問



自民党・市民クラブ・
無所属議員の会

みちばた としひこ
道端 俊彦



消滅可能性自治体からの脱却戦略を！

消滅可能性自治体(※3)からの脱却策について。

問 消滅可能性自治体からの脱却には、今住んでいる方の地域幸福度(WELL-BEING)を高めるために包括的な施策を実施することと考えるが、具体的な脱却策について問う。

答 人口動態については、現在も社会動態において転出超過で推移しているが、令和5年度には転出・転入数の差が僅かとなるまで改善しており、基礎調査の結果、一部の開発団地では人口増加フェーズに入っている地域も現れている。一方で、自然動態による人口減少が進む中、多くの空き

家が生まれることを予想しており、本市にとって、今が重要なターニングポイントである。そのため、若年層の転入・定住につながる面整備などの施策や、市民の満足度を高められるような施策を積極的に推進している。消滅可能性自治体からの脱却に向けた魅力ある将来像を明確にし、効果的な施策推進につなげていきたい。

地域課題の解決について。

問 学校を軸とした地域のコミュニティ、自治会、まちづくりをしっかりと行なっていくことで、子どもたちの成長を支えて、

地域の絆を深め、『まちの幸福度』を上げていくことが一番大事だと考えるが、地域コミュニティの現状と課題について問う。

答 地域コミュニティの一翼を担う自治会においては、高齢化や担い手不足により、自治会活動の維持に課題が生じてきている。地域が互いに助け合うなど、市民が自分のまちをつくり上げていくという主体的な取組を応援していきたい。



子どもたちの健やかな成長を支える教育環境、活気ある地域経済、安心して暮らせる生活環境、そして、未来に向けて持続可能な地域社会の実現を。

個人質問



日本共産党 にわ みよる
丹羽 実



国保減免に代わる減額措置の創設を

国民健康保険料が令和6年4月より府内統一料金になり、市独自の減免がなくなった。それを補う減額措置や給付制度創設せよ。

問 過去の年度ごとの市独自減免の世帯数とその金額は。

答 市独自減免の件数等については、令和3年度は365件で、1,402万6,130円。令和4年度は291件で、1,105万9,510円。令和5年度は282件で、1,106万8,950円となっている。

問 ひとり親家庭の未就学児の均等割を50%減額から100%減額にしては。

答 国保制度は、国民皆保険制度の中核をなす重要なものであり、府においても独自の軽減制度を行うことは検討されていない。本市としても、引き続き国及び府への要望活動を継続していきたい。

問 子ども医療費助成制度の自己負担額を無料にしては。

答 窓口負担額については、府の助成制度と同基準にすることで、府内統一の運用を行っている。引き続き、国には全国一律の子ども医療費助成制度創設を、府には助成対象年齢の引上げを強く要望したい。

問 大阪府豊能郡能勢町のように被保険者の健康の保持増進と予防という観点を参考に、支給できる制度を創設しては。

答 他市の状況を注視しつつ、被保険者の健康寿命の延伸につながる取組を検討していきたい。

CO₂排出ゼロにするために。

問 科学的な根拠を示す能力を持つ脱炭素人材の育成を。

答 今後、脱炭素分野の研修に参加するなど、担当部署として必要な知識の習得に励んでいく。



国保府内統一料金

個人質問



自民党・市民クラブ・
無所属議員の会

かつら まさと
桂 聖



誰でも気持ちよく使える施設運営を

より市民に喜ばれる公共施設の管理運営を。

問 キックスの青少年センター機能を充実させ、子どもの居場所としてのエントランス等の改良を。

答 青少年の居場所として、キックスのエントランスホールを活用し、若者が自由気ままに集い、語り合い、飲食できる場を提供しようと検討している。

問 ラブリーホールのレストラン再開と、飲食を伴うイベントや貸し館事業を活発にする取り組みを。

答 同窓会や懇親会など、レストランがあ

ることで飲食を伴う貸し館事業をより活発にすることができることから、早期にレストランを再開できるよう、協議を進めていきたい。

問 寺ヶ池公園の利活用促進を。イルミネーションや春市等、これまでの事業はどうなるのか。また、新指定管理者による事業計画はどのようなものか。

答 これまでのイベントは同様に実施されるが、イルミネーションは協議中である。新たに夏まつり、ウォーキングやヨガなどの講座、不定期のイベント開催、土日のキッチンカー誘致等を計画している。

問 赤峰野外ステージの代替施設の設置は。

答 ニーズ調査の結果や公園内の限られたスペースでの配置計画等、総合的観点から検討したい。

3つの日本遺産を活かせ。

問 日本遺産認定の本市にふさわしい環境整備を。

答 河内長野駅前歩道橋の階段部分への日本遺産ロゴの装飾や、観光案内所に特大タペストリーを設置する等、文化庁の補助金を活用し、ゲートウェイ機能強化事業に取り組み、一目で日本遺産のまちを感じられるよう充実を図る。



のど
の市
のう
民施
にが
設
楽も
し多
めく

※3…消滅可能性自治体：民間の有識者でつくる「人口戦略会議」が地域別将来推計人口にもとづき算出した2020年～50年の間に若年女性の人口減少率が50%以上となる自治体のこと。



女性・赤ちゃんに優しいまちへ



働きながら子育てをする女性(男性)に対する支援策について。

問 4月新設のこども部について。また、本市の20歳から39歳女性の2040年人口推計について府内各市との比較はどうか。

答 こども部を新設し、幼児期から学童期を通じた切れ目のない支援を目指す。本市の2040年推計人口は72,683人で、内20歳から39歳女性は5,145人。38.2%減少し、府内の市で減少率1位となっている。

問 本市の子育てメニューは、他市と比較しても引けを取っていない。アピール不足と思うが方策は。

答 最適などところで周知を図っていききたい。
問 「ベビママすまいる」という産後4か月まで家事・育児支援のサポーターを派遣しているが、家事・育児は6歳ぐらいまでが大変なので、期間の拡大を図ってはどうか。
答 令和5年度末にアンケートを実施し検討している。まずは周知を図る。

河内長野市上下水道ビジョンについて。

問 上下水道の令和7年度の使用料改定

見通しについて。

答 給水人口の減少、経営状況の悪化により、資金不足が生じる見込み。不足分全て料金改定で補うと、令和7年度に水道事業で23%、下水道事業で27%の改定が必要となる。

問 大阪広域水道企業団との統合によるメリット、デメリットは。

答 令和6年度の統合を目指していた本市含む10団体と企業団との案では、デメリットは特段なく、定量的メリットは、一定の効果は確認できたが定性的メリットは具体的な見込みが明確になっていない。



女性・赤ちゃんに優しい施策



不登校を生まない教育の実践を



楽しく成果が上がる授業が不登校を減らす。

問 児童・生徒数は減り続けているのになぜ不登校は増え続けるのか。

答 原因の約半数は漠然とした不安ということであり、あとは友人関係や親子関係などがある。なぜ不登校が増えているのかについては、学校に行かなくてもよいという風潮が強くなっていることも要因にあると認識している。

問 楽しい授業を受け、知識が身につく喜びを感じられたら不登校は減ると思う。そのために各地で学年縦割りにより

学び合う教育が実績を上げている。本市でも取り組んではどうか。

答 授業を充実させること、学校が魅力ある学びの場であることが大事だと認識している。しかしご提案の方法では、少人数の学級編成となり、複数の担任を置かなければならない。学習指導要領や教員の定数法のこともあり、現実的には大きな課題がある。

(仮称)南花台中央公園整備工事の入札について。

問 (仮称)南花台中央公園整備工事につ

いて予定価格内での入札がなく不調になった。その原因と今後の影響について。

答 入札不調の原因は急激な資材価格の高騰に加えて、大阪・関西万博などによる地域特性高騰が想定以上に大きかったことや、建設業界の働き方改革が義務付けされたことによる人件費の上昇も影響した。再入札については、10月公表、11月中旬に入札後、12月議会への上程を行う予定である。相当の設計見直しを行う必要があり、見える部分では影響のない形とするが、それでも乖離は出てくると思う。



楽しく学べる授業の導入を



市民まん中社会を目指そう！



本市教育行政のあり方について。

問 ユネスコスクール認定校を目指す意義は何か。

答 ユネスコが掲げる理念の実践に取り組み、主にESD教育(※4)を進める学校として意義がある。

問 美加の台小学校のユネスコスクール継続辞退の真相は。

答 活動が海外との交流にとどまり、地球規模の諸課題に対処できる内容や手法を学習し、能力を身につける取組までには至らなかった。

問 美加の台小中一貫教育推進事業は令和6年3月定例会で唐突に令和8年度から工事に着手するとの答弁を得たが、海外との交流授業や、GIGAスクール構想、プログラミング教育等で実績を積み教育メディアセンターが所属する子ども教育支援センターはどうなるのか。

答 美加の台施設一体型小中一貫教育推進校設立と併せて、子ども教育支援センターの機能を移転することを検討している。今後は学校へのサポート方法や体制の再構築を図りたい。

旧公立学校施設の利活用について。

問 滋賀県長浜市は、旧小学校舎や体育館等を民間事業者は無償貸与し、スポーツ合宿等に利用できる施設として運用し、成果を上げている。旧南花台小学校も同じ運用でスポーツ・文化活動の振興に寄与すると思うが、考えを問う。

答 先進事例を研究し、関係団体や地域住民等の意見も踏まえ、検討したい。

近畿大学病院移転後の災害拠点病院の指定に大阪南医療センターが動き始めている。市民の安心安全のためにも後押しすべき。



ネットを使った教育メディアセンターの交流の様子

個人質問



大阪維新の会 **吉竹 英行** よし たけ ひでゆき

発展させよう河内長野



高齢者の移動手段、公共交通について。

問 公共交通網再構築のための実証運行について。

答 市内路線バス再構築の準備として、移動需要を把握するためにモックルコミュニティバスの実証運行を下半期に約2か月間、往復で1日8便実施する予定。三日市町駅～大矢船北町～南花台～(平日はくろまろの郷)～上原口～キックス～市役所～ラブリールホール～河内長野駅のルートで片道50分程度、運賃は200円均一で実施したいと考えている。本格

運行実施の判断は、行政コストが継続的にかかるので、慎重な判断が必要である。公共交通網再構築の一番はバス停をなくさないことで、空白地域を生まないことを南海バスと協議する。

問 地域公共交通の確保及び維持改善について。

答 令和6年度は新たな取組として、日東町・大師町に電磁誘導線を敷設し、南花台と同じような状況にして自動運転の横展開を図るとともに、自動運転レベル4を見据えた遠隔監視システムを用いて第一タクシーと連携し、運行管理体制を構築する。

おおさか河内材の活用法について。

問 本市でのおおさか河内材の活用法について。

答 民間施設においては令和3年度より、おおさか河内材活用支援事業補助金を設け、一般住宅等への活用を促している。本事業は、河内材を利用された方に使われた立米数に応じて補助金を交付するもので、木材使用事例のPRにご協力いただいている。活用事例はホームページ等で紹介し、河内材の活用をPRしていきたい。



実証運行に使用されるモックルバス(詳細は調整中)



議会日誌 (令和6年5月～)

5月17日 各派幹事長会議
21日 都市環境・経済常任委員協議会
27日 議会運営委員会
各派幹事長会議
6月3日 本会議(第1日)
福祉教育常任委員会
都市環境・経済常任委員会
予算常任委員会
議会運営委員会
広報委員会
13日 本会議(第2日)
14日 議会運営委員会

6月14日 本会議(第3日)
18日 福祉教育常任委員会
各派幹事長会議
19日 都市環境・経済常任委員会
20日 総務常任委員会
21日 予算常任委員会
各派幹事長会議
25日 本会議(第4日)
各派幹事長会議
27日 本会議(第5日)
議会運営委員会
総務常任委員会

6月27日 都市環境・経済常任委員会
福祉教育常任委員会
予算常任委員会
決算常任委員会
広報委員会
各派幹事長会議
7月3日 各派幹事長会議
12日 広報委員会
23日 各派幹事長会議
8月2日 各派幹事長会議
議会運営委員会
総務常任委員会
6日 広報委員会

傍聴のお知らせ

【本会議の傍聴】

本会議の当日、傍聴受付にて本会議傍聴券を受け取り傍聴席にご着席ください。

一般：46席、車いす席2席分、報道記者席10席

【委員会の傍聴】

委員会の当日、議会事務局にて委員会傍聴券を受け取り傍聴席にご着席ください。

一般：20席、報道記者席5席

市ホームページでは、傍聴までの流れが写真で確認できます。また、本会議・委員会の様子は庁舎1階の市民ロビーでも生中継しています。

【お知らせ：本会議での電子機器の使用について】

本市議会のデジタル化を推進すべく、令和6年6月定例会より、試行的に議場への電子機器の持ち込みを許可しています。



傍聴のご案内

会 派 構 成 (会派名は50音順で表記)

(令和6年7月19日現在)

会派名	議員名(○幹事長)					
大阪維新の会		よし たけ	ひで ゆき		はや し	ふみ たか
	○吉竹	英行	林	史隆		
公明党		おく い	りょう いち		み し ま	かつ のり
	奥井	良一	三島	克則		
		うら やま	のぶ ゆき		おお はら	いち ろう
	浦山	宣之	○大原	一郎		
自民党・ 市民クラブ・ 無所属 議員の会		おく むら	りょう		みね	ま す と
	奥村	亮	○峯	満寿人		
		ほり かわ	かず ひろ		かつ ら	ま さ と
	堀川	和彦	桂	聖		
日本共産党		だ ば な か	だい すけ		みやもと	さ と し
	○駄場中	大介	宮本	哲		に わ
					丹羽	実
会派に 属さない 議員		く どう	け い こ		わかばやし	やす し
	工藤	敬子	若林	靖		ど い
					土井	昭

全国市議会議長会

表 彰

去る5月22日に開催されました第100回全国市議会議長会定期総会において、地方行政の発展に貢献したものとして、15年以上市議会議員の職にあった峯 満寿人議員が全国市議会議長会会長から表彰されました。



峯 満寿人
議員

意見書

- 若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書
- 聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書

意見書とは…

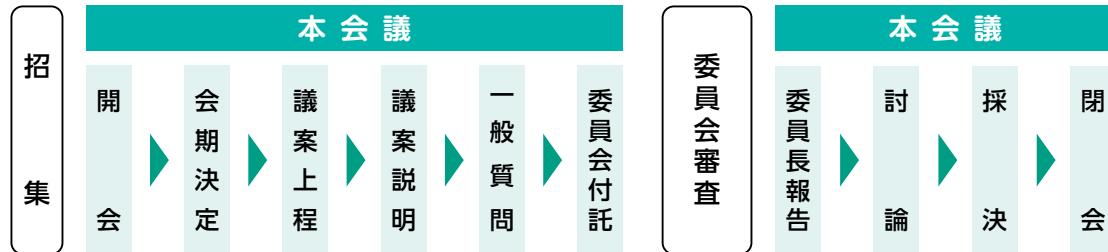
地方公共団体の公益に関することについて、議会がその意思を意見としてまとめたものです。地方自治法に基づき、議員が提案して本会議で議決後、議長名で関係する国の省庁等に提出します。



※意見書の内容はホームページに全文掲載しています

会議の流れ

河内長野市議会の定例会（定期的に開く会議）は、3月、6月、9月、12月に開かれます。開会から閉会までの議事は、おおよそ次のような順序で進められています。



用語集

招 集	会 期	議 案
議会を開くために、日時・場所を指定して、議員に集まることを求めること。市長が行います。	開会から閉会までの期間。	議会で議決を要するすべての案件。
一 般 質 問	委 員 会 付 託	委 員 会 審 査
議案を含め市政全般について市長など執行機関の考え、方針を質問すること。	議案などを専門的かつ詳細に審査するため担当の委員会に任すること。	本会議ですべての議案を詳細に審議することは効率的でないため、いくつかの「委員会」に分かれて予備的・専門的に詳しく調べること。
委 員 長 報 告	討 論	採 決
委員会での審査の経過や結果を本会議で報告すること。	議案などについて、賛成・反対の意見を述べ賛同を求めること。	議案などについて、賛否の意思を諮ること。



視察記録（令和6年5月14日～）

当市へ視察

5月15日

- 視察者
高知県高知市議会 行財政改革調査特別委員会 議員9名
- 調査事項
企業版ふるさと納税
サッカーチームと連携したまちの魅力向上事業について

7月3日

- 視察者
大分県中津市議会 会派清流会 議員4名
- 調査事項
南花台モビリティ「クルクル」について

7月19日

- 視察者
山口県岩国市議会 会派公明党議員団 議員4名
- 調査事項
南花台モビリティ「クルクル」の活用について

8月1日

- 視察者
愛知県常滑市議会 文教厚生委員会 議員6名
- 調査事項
コミュニティバスによる健康まちづくりについて

当市が視察

5月14日

- 視察先
大阪府富田林市（みどり保育園）
- 調査事項
休日保育について
- 視察者
会派
自民党・市民クラブ・無所属議員の会
奥村亮、峯満寿人

議員の横顔

市民のみなさんに市議会議員を身近に感じていただきたいという思いから、議席番号順に全議員をクローズアップしていきます。

議席番号

18

自民党・市民クラブ・無所属
議員の会

かつら まさと

桂 聖

本町在住



- Q 議員という仕事をする上で心掛けていることは。
- A 皆様の要望や市の課題、知恵が出るよう俊敏に真剣に、一生懸命力の限り取り組むこと。
- Q 議会がないときはどんな仕事をしていますか。
- A 議員としての資料作りはもちろん、自治会役員、防犯委員、子ども見守り、交通安全委員など、地域活動に奮闘しています。
- Q 趣味や特技を教えてください。
- A ギターをはじめとする楽器演奏。音楽が大好きです。人に言われる特技は書道かな。

はやし ふみたか
新議員に 林 史隆氏



7月7日に執行された市議会議員補欠選挙で林 史隆氏が当選されました。

任期は令和8年4月28日までです。

【氏 名】林 史隆 (はやし ふみたか)

【所属会派】大阪維新の会

【所属政党】大阪維新の会

【所属委員会】都市環境・経済常任委員会
予算常任委員会

※議席番号は9月定例会にて決定する予定です。

<議員の欠員について>

西田善延議員(大阪維新の会)及び道端俊彦議員(自民党・市民クラブ・無所属議員の会)が大阪府議会議員補欠選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により令和6年7月19日付で市議会議員の職は自動失職となりました。

市議会ホームページのご案内

インターネットで次のような情報をご覧いただくことができます。

議会録画中継

本会議や委員会の様子を録画で配信しています。録画映像は会議終了後からおおむね1週間程度でご覧いただけるようになっております。また、パソコンのほかスマートフォンやタブレット端末等からも視聴いただけます。

議事録の閲覧

市議会ホームページから会議録検索システムを利用して、平成2年以降の本会議および平成6年以降の委員会の会議録がご覧いただけます。

議員の紹介

全議員の氏名・顔写真などの情報をご確認いただけます。

よくあるご質問

よくある質問をQ&A形式で掲載しています。



市議会 HP

9月定例会の予定 (8/30～9/25開催予定)

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26	27	28	29	30 本会議	31
9/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10 本会議	11	12	13 福祉教育常任委員会 都市環境・経済常任委員会	14
15	16	17 総務常任委員会 予算常任委員会	18 決算常任委員会	19	20	21
22/29	23/30	24	25 本会議	26	27	28

左記定例会日程については、変更となる場合があります。

最新情報については市議会HPをご確認ください。



会議日程

